

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 25 年 7 月 25 日 (2013.7.25)

【公開番号】特開 2012-101488 (P2012-101488A)  
 【公開日】平成 24 年 5 月 31 日 (2012.5.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2012-021  
 【出願番号】特願 2010-253102 (P2010-253102)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 J 32/00 (2006.01)**

**B 4 1 J 17/24 (2006.01)**

**B 4 1 J 33/52 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 32/00 Z

B 4 1 J 17/24

B 4 1 J 33/52

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 12 日 (2013.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

一方、インクリボン 2 2 a については、スプール 2 2 b に対してインクリボン 2 2 a にバックテンションを付与する制動手段 3 を設けている。以下、制動手段 3 を付与する構造について、図 3 ないし図 5 を参照して詳細に説明する。図 3 は、テープカートリッジ 2 の分解斜視図および組立装置 5 の斜視図である。図 4 は、組立装置 5 および図 2 に示すテープカートリッジ 2 の A - A 線における断面図であって、( a ) は分解断面図、( b ) は組立済みのテープカートリッジの断面図である。図 5 は、摺接部材 3 5 の ( a ) は表裏斜視図、( b ) は平面図および側面図である。なお、図 3 および図 4 に示すように上下方向を規定して説明する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】

